

高校生 I C T 2021 Conference

in 静岡

～テーマ～

「フェイクを見極める」

開催報告書

2021 年 9 月 19 日(日)13:00－16:45

【会場】： オンライン

主催

高校生 I C Tカンファレンス実行委員会
(構成団体)

一般社団法人安心ネットづくり促進協議会

大阪私学教育情報化研究会

一般財団法人草の根サイバーセキュリティ運動全国連絡会

共催

内閣府、警察庁、消費者庁、総務省、法務省、文部科学省、経済産業省

2021 年 9 月 21 日

目 次

1. 開催概要	2
2. 高校生 ICT Conference 2021 地域開催	4
3. 高校生 ICT Conference 2021 in 静岡 開催概要	4
4. 主担当	6
5. 高校生 ICT Conference 2021 サミット	6
6. 高校生 ICT Conference 最終報告会	7
7. 高校生 ICT Conference の成果物と終了後の対応	7

1. 開催概要

名 称：	高校生 ICT Conference 2021 テーマ： 「フェイクを見極める」
主催：	高校生 I C T カンファレンス実行委員会 (構成団体) ● 一般社団法人安心ネットづくり促進協議会 ● 大阪私学教育情報化研究会 ● 一般財団法人草の根サイバーセキュリティ運動全国連絡会
共催：	内閣府、警察庁、消費者庁、総務省、法務省、文部科学省、経済産業省
後援：	静岡県、静岡県教育委員会、静岡県公立高等学校 PTA 連合会、一般社団法人全国高等学校 PTA 連合会、全国高等学校情報教育研究会、一般社団法人電気通信事業者協会、一般社団法人全国携帯電話販売代理店協会、一般社団法人日本スマートフォンセキュリティ協会、特定非営利活動法人コンピュータエンターテインメントレーティング機構、独立行政法人情報処理推進機構、一般財団法人マルチメディア振興センター、一般社団法人インターネットコンテンツ審査監視機構
協賛：	グーグル合同会社、株式会社ラック、株式会社サイバーエージェント、株式会社メディア開発総研、株式会社ディー・エヌ・エー、Bytedance 株式会社、Twitter Japan 株式会社、グリー株式会社、アルプス システム インテグレーション株式会社、エースチャイルド株式会社、一般社団法人全国携帯電話販売代理店協会
協力：	株式会社内田洋行、株式会社 NTT ドコモ、KDDI 株式会社、ソフトバンク株式会社、デジタルアーツ株式会社、一般社団法人インターネットコンテンツ審査監視機構、ストップイットジャパン株式会社
開催目的：	高校生 ICT Conference は、2011 年度に「ICT プロジェクト 高校生熟議 in 大阪～ケータイ・インターネットの在り方&活用法～」として大阪でスタートしました。2012 年度は、東京開催を加え計 17 校 79 人の高校生が参加、その後順次規模を拡大し、2020 年度には、全国 15 拠点にて開催し、計 86 校 360 人の高校生が参加しました。 高校生 ICT Conference の開催目的には、二つの側面があります。その一つは、教育的側面であり、初対面の人と話し合うという経験の中で、段階的に「考え、まとめる、聞く、話す、見せる、伝える」などの技術を修練することです。第二に社会的に注目を浴びている携帯電話やインターネットをテーマとすることで、大人になる準備段階として、携帯電話やインターネットを安心して安全に使うために、高校生として情報モラルについて自ら深く考え、実践することで、将来のより良いインターネット利用環境の構築の一助とすることです。 【本年開催テーマのコンセプト】 ネットの無い世界は考えられなくなっている反面、ネット上には真偽を問わず情報が溢れています。災害など非常時に人の善意に付け込んだフェイク情報は、愉快犯に留まらず、恐怖心をあおり、例えば買い占めを誘引したり、人格を変質させ根

	抛の無いいいじめにつながったりしています。 さらに、最近では、フェイクの域を超え、実在の企業になりすました巧妙な、なりすましメールや偽の HP への誘導による犯罪も常態化しています。 2022 年に施行される成年年齢引下げに向けて高校生の早い時期からネットの特性を理解したうえで、フェイクを見極め、事故や犯罪に巻き込まれることなく、ICT を活用するにはどうすれば良いのかを、利用実態を踏まえ、議論する。 ※平成 21 年 4 月から施行された「青少年インターネット環境整備法」に基づき、青少年が安心・安全にインターネットを利用するための環境整備が始まった。民間の自主的・主体的取組が鋭意進められていると共に、行政府に於いても施行状況の検討が進められている。一方、新学習指導要領が平成 23 年度の小学校を皮切りに、平成 24 年は中学校、平成 25 年度は高等学校で全面实施される。また、急速に普及を始めたスマートフォンや新しい ICT（情報通信技術）サービスにおいて、青少年が健全に ICT を利活用できるように育成するため、青少年への指導に加え、保護者や教職員への「情報モラル教育」の啓発活動が重要視されている。スマートフォンの登場などにより急速に変化したインターネット利用環境下における諸問題について議論し、高校生が家庭や学校で取組むべき課題とともに、行政、事業者等への要望について本取組で提案し参考に資する。
開催の概要：	【各開催地での内容】※日程は、2. 地域開催の欄をご覧ください。 (1) 挨拶 (2) 講演 (3) アイスブレイク (4) 熟議 (5) グループ発表 (6) 講評 (7) サミット参加者発表 【東京サミット】 (1) 挨拶 (2) アイスブレイク (3) 提言のための熟議 (4) 提言発表 (5) 講評 (6) 最終報告会参加者発表 【最終報告会】 (1) 各府省庁への提言発表（プレゼン） (2) 質疑応答・意見交換
各開催地 募集人員等：	募集参加生徒 30 名（各開催地により変動あり） 募集見学者各回 30 名（各開催地により変動あり）
参加参観方法：	参加費・参観無料 [要事前登録]
高 校 生 ICT Conference2018 実行委員会：	【委員長】 - 米田謙三（大阪私学教育情報化研究会 副会長） 【コアメンバー】 - 石田幸枝（公益社団法人全国消費生活相談員協会 IT 研究会理事・消費者団体訴訟室長） - 猪股 富美子（お茶の水女子大学 人間発達科学研究所） - 植田 威（特定非営利活動法人 NPO 情報セキュリティフォーラム理事） - 小城 英子（聖心女子大学） 他、関係者団体、事業者等

	【事務局】 一般社団法人安心ネットづくり促進協議会 〒104-0031 東京都中央区京橋三丁目 14 番 6 号 斎藤ビル 2 階 TEL: 03-3562-8850 FAX: 03-3562-1180
--	---

2. 高校生 ICT Conference 2021 地域開催

高校生 ICT Conference 地域開催では参加した高校生がテーマに沿った議論を実施し、サミットへ行く代表者を選抜します。

開催地	開催日時	会場
北海道	9 月 12 日	オンライン
茨城	10 月 22 日	オンライン
東京	10 月 2 日	オンライン
神奈川	9 月 4 日	オンライン
新潟	8 月 19 日	オンライン
石川	10 月 3 日	オンライン
長野	10 月 9 日	オンライン
静岡	9 月 19 日	オンライン
大阪	9 月 12 日	オンライン
奈良	10 月 3 日	オンライン
高知	8 月 19 日	オーテピア
佐賀	10 月 23 日	オンライン
長崎	8 月 21 日	オンライン
大分	8 月 22 日	オンライン
鹿児島	10 月 16 日	オンライン
全国オンライン	10 月 10 日	オンライン
サミット	11 月 3 日	東京 内田洋行 CANVAS
最終報告会	未定	

3. 高校生 ICT Conference 2021 in 静岡 開催概要

概要	高校生、教員、企業関係者など 35 名の参加者を得て、Zoom を使ったオンライン形式で、「フェイクを見極める」をテーマに高校生がグループに分かれて活発な議論と発表を行いました。 【熟議】 司会進行・主旨説明 高校生 ICT カンファレンス実行委員会事務局長 高木 健治 開高校生 ICT Conference の概要及び本日の大まかな流れを説明しました。 開会の挨拶 総務省 東海総合通信局 情報通信部 電気通信事業課長 浅川 貴義 様 スマートフォンやネットの有用性を前提に、玉石混交の情報がネット上に溢れており、時に偽情報が実社会に被害を及ぼすことを踏まえ、どのようにこの事実に向き合っていくか、大人も考えているが、今日は高校生の視点で考え、積極的に議論を交わして欲しいとお話をいただきました。
----	---

	第一部 事業者による講演 グリーン株式会社 法務総務部 政策企画グループ 牛腸 綾香 様 ネット事業を中心に自社の事業を説明いただいた後、今日のテーマであるネット上のフェイクについて事例をあげ、見極めるヒントを示しながら気をつけるべき点を説明いただきました。そのうえで、“嘘にだまされない人は、だまされるかもしれないと思える人”というキーワードをあげお話をいただきました。 アイスブレイク、 自己紹介 4つのグループに分かれ、自己紹介を兼ねたアイスブレイクの後、各グループ内で自己紹介などを実施しました。 第二部：熟議「フェイクを見極める」 グループに分かれ地域の学校法人の教師や NPO 法人のメンバー、事業者がファシリテーターとなって、高校生熟議を開始しました。Zoom で熟議した結果を Google スライド整理分類しまとめて行きました。 第三部：グループ発表 各グループともプレゼンテーションソフトを活用して3分程度の発表を行いました。（詳細は別紙「グループ発表資料」をご参照ください） その後、参加生徒により、11月3日に開催される東京サミットに行く代表校の選定投票を行い、静岡県立掛川工業高等学校校が代表校に選出され、発表されました。 最後に事務局高木が本日の簡単なまとめを行いました。
参加校：	日本大学三島高等学校 静岡県立掛川工業高等学校 静岡県立富岳館高等学校 静岡県立浜松城北工業高等学校 静岡県立浜松湖北高等学校佐久間分校 (順不同)
日 時：	2021 年 9 月 19 日 (日) 13:00—16:45
場 所：	オンライン
参加人数：	熟議参加生徒 17 人 見学者・関係者 18 人 (教員・教育関係者・その他) 合計： 35 人
熟議グループ：	熟議参加者が高校生のため匿名とさせていただきます。(敬称略) 【グループ名：1】5 名 日本大学三島高等学校 2 年男子、静岡県立掛川工業高等学校 3 年男子、静岡県立富岳館高等学校 1 年男子、静岡県立浜松城北工業高等学校 3 年男子、静岡県立浜松湖北高等学校佐久間分校 2 年女子

	〔ファシリテーター〕 特定非営利活動法人浜松子どもとメディアリテラシー研究所 大村 仁 【グループ名：2】4名 日本大学三島高等学校2年女子、静岡県立掛川工業高等学校2年男子、静岡県立富岳館高等学校1年男子、静岡県立浜松城北工業高等学校3年男子 〔ファシリテーター〕 特定非営利活動法人浜松子どもとメディアリテラシー研究所 長澤 弘子、平澤 文江 【グループ名：3】4名 静岡県立掛川工業高等学校3年男子、静岡県立掛川工業高等学校2年男子、静岡県立浜松城北工業高等学校3年男子、静岡県立浜松湖北高等学校佐久間分校3年男子 〔ファシリテーター〕 専門学校静岡電子情報カレッジ 中村 健太郎 【グループ名：4】4名 静岡県立掛川工業高等学校3年男子、静岡県立掛川工業高等学校2年男子、静岡県立浜松城北工業高等学校2年男子、静岡県立浜松湖北高等学校佐久間分校2年女子 〔ファシリテーター〕 New Story & POT 因 雄亮
--	---

4. 主担当

一般社団法人安心ネットづくり促進協議会	事務局
特定非営利活動法人浜松子どもとメディアリテラシー研究所 専門学校静岡電子情報カレッジ	運営手配
各団体、事業者等	講演、ノベルティ、資料提供 他

5. 高校生 ICT Conference 2021 サミット

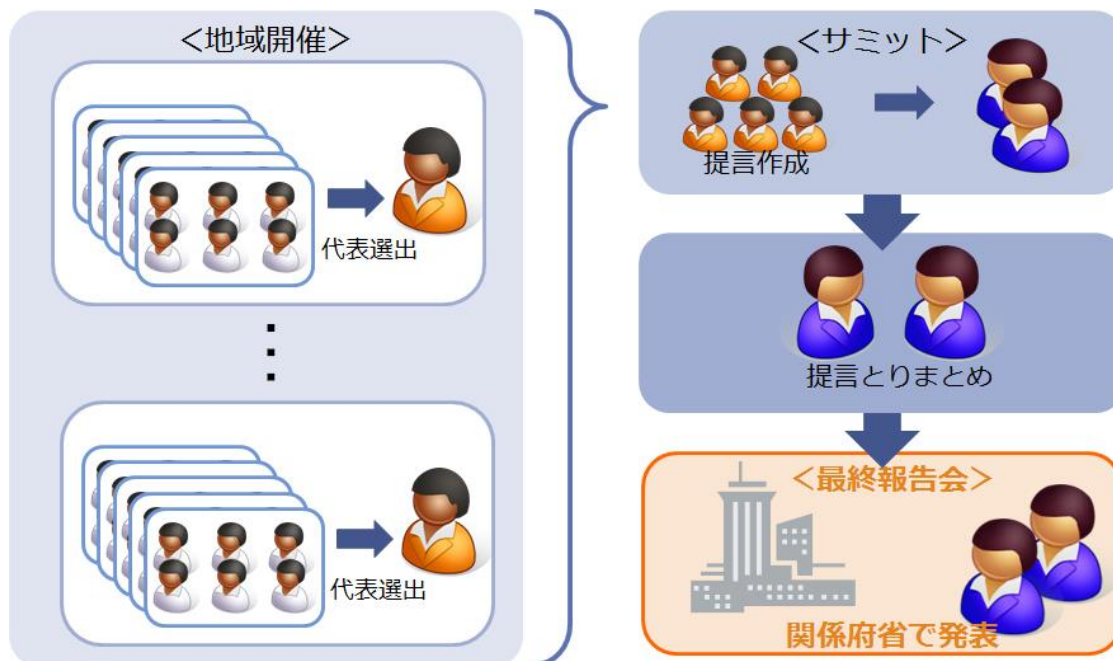
高校生 ICT Conference 2021 サミットは、各地で開催された Conference の成果を高校生の代表として提言をまとめるための場です。その代表者の選考は以下の手順によります。

- 1) 参加が決まった場合、参加生徒を決めていただき、事前に登録をする
- 2) 熟議終了後、参加生徒の投票を基に代表を選出
- 3) 各地の代表者でサミット開催
- 4) サミット終了後、最終報告会で発表する代表を上記手順と同様に選出

5) 最終報告会代表者が、サミットの内容を提言にまとめ、最終報告会で提言発表を行う

6. 高校生 ICT Conference 最終報告会

高校生 ICT Conference 2021 サミットで検討された提言を、選出された代表者が報告用にとりまとめ、関係府省庁にて報告を行うとともに、関係府省担当者との意見交換によりコミュニケーションを踏む。



7. 高校生 ICT Conference の成果物と終了後の対応

- 1) グループ発表資料保存（又は模造紙など発表紙面の撮影）
- 2) Conference 終了後、発表内容、講評と併せて高校生 ICT Conference のサイトにアップデート
- 3) 高校生 ICT Conference 2021 サミット終了後、実行委員会にて取りまとめ
- 4) 高校生 ICT Conference 2021 サミット代表者による最終報告会用資料の作成
- 5) 最終報告会での発表

以 上